

波紋

松下幹生

あなたが投げた 小石が1つ
広がる波紋 見つめてた
グループ内では 秘密にした
2人の仲を 知られるような
言葉を出して 場が凍る
二人が立った 崖っぷち

失言1つ みんなの視線
焦る仕草の わたし達
明日の仕事 やりにくくなる
しらける気分 ヒシと伝わり
グループの輪が 乱れだす
二人が立った 崖っぷち

思いもよらず みんなが笑う
わかっていたよ わたし達
いつになったら 言ってくれるか
楽しみにして 待っていたのと
グループ内が ドッと湧く
二人を包む 笑顔の輪